

2020年度 化学部会 12月度講演会の開催のお知らせ

会場出席(定員12名)とテレワーク(TW)式を併用しての開催です。感染症対策のため、講師などへのTW式の導入、参加費の事前口座振替の導入、配布資料は電子ファイルで事前にお送り、会場への出席者には、入場時にマスク着用をお願いします。懇親会はありません。

- 日時：2020年12月12日(土) 14:30~17:00 (受付:14:00~14:30)
- 場所：(公社)日本技術士会 近畿本部会議室(近畿富山会館2階)
- 内容：

講演①： 14:30~15:30

演題： **新しい化学品の製造技術の工業化方法について~プロセス設計の一考察~**

講師： 齋藤 俊 技術士(化学)、齋藤技術士事務所

要旨：私は化学企業の研究所・製造所で30年の実務経験をしてきた。その中で、合成天然ガス製造の流動床反応器や半導体製造に欠かせない高純度材料の工業化にたずさわった。新たな化学品の製造技術が開発された場合、これを製品化するための工業化技術に伴うプロセス設計について、私の経験をもとに考察したポイントを述べる。

講演②： 15:45~16:45

演題： **革新の技術経営 ~化学分析業の視点から~**

講師： 出口 義国 技術士(化学、総監)、株式会社カネカ

要旨：素材産業においては各種の管理的分析、研究業務に絡んだ分析、開発業務に絡んだ分析等、各種の分析業務が日常的に行われている。分析技術・装置の進歩には目覚ましいものがあり、各企業が自前で先端の技術・装置を揃えるには限界がある。

受託分析機関を上手に活用した技術活動や経営革新の事例を紹介する。

事務連絡・閉会 16:45-17:00

- **申込方法：**

申込先：本案内のメールに返信をお願いします。

払込先：参加費は下記の口座に、**事前に**振込みください。

送金先 KL：ゆうちょ銀行「日本技術士会近畿本部化学部会」14310-83365591

(補足)ゆうちょダイレクトに登録して送金をされますと送料手数料は月5回まで無料
送金先 KM：三井住友銀行園田支店「日本技術士会近畿本部化学部会」422-5242598

(補足)三井住友銀行ネットバンキングに登録して送金をされますと送料手数料は無料
参加費(資料代)：会員1,000円、非会員2,000円、近畿本部協賛団体(化学部会)は無料

会員：日本技術士会員(KL口座)、化学物質管理研究会員(KM口座)、他はどちらも可

配布法：電子ファイルにて、一括メール送信方法にて、開催前にお送りします。

問合せ先：化学部会長：伊藤 雄二 yujiito@skyblue.ocn.ne.jp

化学部会 企画コーディネーター：和田 信之 nobuwada@leto.eonet.ne.jp

以上